Scope3　温室効果ガス排出量　検証報告書

KDDI 株式会社　御中

2024 年 7 月 31 日

検証業者名　早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科
教授　小野田弘士

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科　教授　小野田弘士（以下、早大小野田教授）は、KDDI 株式会社（以下、KDDI）がウェブサイトにおいて報告する 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の期間における Scope3 対象範囲の温室効果ガス排出量に対して、算出結果の検証を行った。

1.　検証範囲

KDDI は早大小野田教授に対し、以下の温室効果ガス排出量情報の正確性について検証を行うことを依頼した。

- Scope3 温室効果ガス排出量
  - サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン Ver. 3.4 に基づく。
  - カテゴリ 1 からカテゴリ 15 まですべての Scope3 温室効果ガス排出量

2.　検証方法

早大小野田教授は検証を実施し、ISO14064-3 の要求事項に基づき、KDDI が環境主張を行うにあたり、算出方法に問題がないことを確認した。限定的保証を行うにあたり以下の活動を行った。

- 温室効果ガス排出量を特定し算定する責任のある関係者へのインタビュー
- KDDI の温室効果ガス排出量を決定するために用いられた情報に対する収集・集計・分析方法の確認
- 温室効果ガス排出量の正確性を確認するための元データのサンプル監査

3.　結論

実施した検証活動及びプロセスによれば、温室効果ガス主張が以下であることを示す証拠は認められなかった。

- 著しく正確性を欠き、対象範囲における温室効果ガス排出量データを適切に表していない
- KDDI が定めた温室効果ガス排出量算定方法に従って作成されていない

検証された温室効果ガス排出量

項目	単体	連結
Scope3	4,974,398　t-CO2	7,339,809　t-CO2

検証されたScope3温室効果ガス排出量（t-CO2）

カテゴリ			単体	連結
Scope3	カテゴリ1	購入した製品・サービス	3,251,795	4,625,391
	カテゴリ2	資本財	1,477,618	2,343,137
	カテゴリ3	Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	117,113	166,182
	カテゴリ4	輸送、配送（上流）	5,072	7,155
	カテゴリ5	事業から出る廃棄物	141	236
	カテゴリ6	出張	6,271	9,137
	カテゴリ7	雇用者の通勤	1,777	2,582
	カテゴリ8	リース資産（上流）	487	717
	カテゴリ9	輸送、配送（下流）		
	カテゴリ10	販売した製品の加工		
	カテゴリ11	販売した製品の使用	113,206	183,975
	カテゴリ12	販売した製品の廃棄	918	1,297
	カテゴリ13	リース資産（下流）	-	-
	カテゴリ14	フランチャイズ	-	-
	カテゴリ15	投資	-	-
	合計		4,974,398	7,339,809